

令和6年度 意見交換会概要

日 時 令和6年12月8日(日) 17時30分～18時15分

会 場 鹿児島学習センター講義室

参加者 学生・客員教員・面接授業講師・職員 21名

学生 ・パソコンについて、BYODが導入された、また、ネット環境についてもwifi-houdaiに変更となり、利用するために諸手続きが必要となった。これについて、学生が困っているのではと推測する。

所長 先日、九州地区の所長会議が開催され、その中でも、授業等に支障が出ていないか等の確認が行われ、事前にwifi等の利用経験等を確認するなどして、事前に授業等に影響が無いようにしているようである。本センターは来年度から本格的にBYODを導入するので、先発の学習センターから対応策等を教えて貰い、備えているところである。授業に支障が出ないように万全を期したい。

学生 ・ネットでの授業が増え、図書の貸し出しでもネットから入力するようになってきている。私たちはネットに詳しくないので、これらについて、説明会等を行ってもらうと助かる。

所長 事務長とも相談し、説明会を行えるか検討したい。また、授業に支障がある点については、いつでも事務に問い合わせ頂ければ、出来る範囲での援助を行っているので、遠慮なく問い合わせ頂きたい。

学生 ・他のセンターでも学生が減っていると聞く、パソコンに詳しい人ばかりではないので、学生増の為にこの問題に取り組む必要があるのでは。

学生 ・ミニゼミ等で人数を制限しているものがあるが、少ない人数制限だと参加できないのではと思います、人数制限が逆効果になっているのでは。

学生 ・放送大学としての知名度が低いのではと思う。広報の手段を考える必要があるのでは。

学生 ・長野では駅から見えるところに、大きな看板で長野学習センターの広告があった。

学生 ・大学側から個人情報の観点から、同窓会への情報提供が少なくなった。学生確保に協力しようとしても出来ない状況にある。

所長 新聞やネット、あるいは郵便局等で広く周知は行っているが、放送大学の認知度を上げることは簡単ではないようであるが、今後も新たな分野を開拓し、認知度を広めていきたいと考えている。また、学生等の情報は、個人情報の観点から、提供することは難しい面はあるが、どこまでできるか検討していきたい。

学生 ・今年から通信指導がネットを利用しての提出に変わったが、分かりづらく手間がかかるので、紙での提出も認めてもらいたい。

所長 本部にも声を届けたいと思う。一方で、効率化の観点から本部はこのような方法を取っている面はあると思う。

.....

所長 学生研修旅行、ゼミ、入学者の集い、卒業式等について何か意見はありませんか。

学生 学生研修旅行は貴重な体験ができて良い事業と思うが、参加者が少なくもったいないと感じた。これについても、PR 不足では無いでしょうか。

所長 今回はダム見学等に出かけた。大変貴重な経験が出来たと考えている。これについても、参加者が増えるよう努力していきたい。

これに関連して、事務長から開催時期や実施曜日について、例えば、平日開催等についての希望確認が行われたが、特段の意見等はなかった。